



2026年7月9日

各位

会社名 株式会社セブン&アイ・ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 スティーブン・ヘイズ・デイカス  
(コード番号 3382 東証プライム市場)  
問合せ先 取締役 執行役員 最高財務責任者 高木 哲也  
(TEL. 03-6238-3000)

### 連結業績予想の修正に関するお知らせ

2026年4月9日に公表いたしました 2027年2月期第2四半期（中間期）連結業績予想、及び通期連結業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 第2四半期（中間期）連結業績予想の修正（2026年3月1日～2026年8月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,687,000	190,000	168,000	88,000	38.07
今回修正予想(B)	5,510,000	234,000	217,000	118,000	51.04
増減額(B-A)	823,000	44,000	49,000	30,000	12.97
増減率(%)	17.6	23.2	29.2	34.1	34.1

#### 2. 通期連結業績予想の修正（2026年3月1日～2027年2月28日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,448,000	405,000	367,000	270,000	117.42
今回修正予想(B)	10,430,000	425,000	390,000	278,000	120.89
増減額(B-A)	982,000	20,000	23,000	8,000	3.47
増減率(%)	10.4	4.9	6.3	3.0	3.0

### 3. 業績予想修正の理由

2027年2月期第1四半期連結会計期間におきまして、当社子会社である海外コンビニエンスストア事業の7-Eleven, Inc.において、市況変動の影響によりガソリンの収益が想定を上回りました。加えて、為替相場が想定より円安に推移しました。これらを主因に、営業収益、営業利益、経常利益、および親会社株主に帰属する四半期純利益は、いずれも予想を上回りました。

また、当該実績値及び足元の動向を鑑み、2027年2月期第2四半期（中間期）連結業績予想、及び通期連結業績予想を修正いたしました。なお、期中平均の為替換算レートを第2四半期（中間期）においてUS\$1 = 158.00円、通期においてUS\$1 = 157.00円（いずれも前回予想は150.00円）にそれぞれ見直したことによる影響を反映しております。

なお、詳細については、本日開示いたしました「2027年2月期 第1四半期決算説明資料」及び「2027年2月期 第1四半期決算補足資料」をご参照ください。

※本資料に記載されている業績予想に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる場合があります。

以上